

平成29年度 入学式

福岡歯科大学103名

福岡医療短期大学104名が入学

「多くを学び人の為に」 新入生 希望を胸に 第一歩

【福岡歯科大学】

4月7日、福岡歯科大学本館講堂で、福岡歯科大学口腔歯学部・大学院の平成29年度入学式が執り行われ、福岡歯科大学口腔歯学部87名、大学院16名の総勢103名の新入生を迎えました。

式典では緊張の面持ちで入場した口腔歯学部新入生に対し、石川博之大学長は「社会が必要とする歯科医療の姿は変化しつつあり、皆さんが卒業され、その後、研鑽を積まれて第一線で活躍するころには、歯科医療は現在よりもさらに活躍の場の広い職業となっていくでしょう。私たちは、皆さんに受け身の姿勢ではなく、自発的な意志を強く持って、歯科医師を目指して勉学に励んで頂きたいと思っています。」と式辞を述べるとともに、大学院入学生に対しては「現在は歯科医療の大きな革新を予感させる時代です。皆さんは、この

ような時代に研究活動をスタート

します。一つの研究成果を上げることは、決して簡単ではありませんが、指導教員の指導のもと、いろいろな課題を乗り越えて、歯科医学に新風を吹き込むようなすばらしい成果を挙げていただきたいと思えます。」と期待を寄せました。

また、水田祥代理事長は新入生に「新入生の皆さん、若さには無限の可能性があります。自らを心身両面で鍛えるとともに、常に感謝の気持ちで鍛えられ、楽しく意義ある学生生活を送ってください。そし



てまた、歯科医師になるためには、

歯科大学を卒業するだけでなく、国家試験という関門があることを入学と同時に理解して下さい。昨今の国家試験は年々難しくなり、合格するためには皆さんが一生懸命勉強する以外に道はありません。でも、心配しないで下さい。皆さんは一人ではありません。我が福岡歯科大学では、全教職員が皆さんをバックアップする体制が整っています。一緒に頑張りましょう。」と述べ、学園の一員となった新入生たちへ激励の言葉を贈りました。

【福岡医療短期大学】

4月4日、福岡歯科大学本館講堂で、福岡医療短期大学の平成29年度入学式が執り行われ、歯科衛生学科64名、保健福祉学科19名、専攻科21名の総勢104名の新入生が入学しました。式辞の中で北村憲司短大学長は「今日の入学

式を迎えられた二百八の輝いた瞳

が二年後、二年後、そして三年後には更に輝きを増し、まさに社会を照らす日本の宝となれることを切に望みます。福岡医療短期大学での学びが皆様の着実な歩みとなるよう、教職員一同、全力で支援致しますので、失敗を恐れず前に進んでください。福岡医療短期大学での学びが皆様の夢の実現に向けた第一歩となることを祈念いたします。」と述べ、希望に胸を膨らませた新入生にエールを送りました。

